

磐城時報

印刷所 磐城時報社 印刷部 加納活版所 印刷部 加納活版所 印刷部 加納活版所

飛便郵便の喜べ！スピードアップ

平郵便局では近年地方商工業界道託送列車を増設郵便物の當日の活潑化に伴ふ各種郵便物の差配送の範囲を擴張し或は遠距離

親も恥だよ 天晴れ！納税観念

鹿島村の児童納税作文

(既報) 児童から募集した納税思想普及宣傳文は三百余点の多きに達したが、うち優秀篇數

狂青年の飛込自殺

六日午前七時頃赤井村西小川地

故中野大次郎君の遺稿刊行會設立さる

平町の生んだ新進作家

我が郷土の生んだ新進作家——混沌及び諸橋敬一郎氏外十數名

舊正月の祝酒で大暴れ 酒瓶を揮って毆打重傷

永戸村大字渡戸農青木五郎(五)平署で取調べ中

不覺！澤庵で絶命

呑み込んだ香の物が 咽喉に止って老爺冥土へ

野犬狩執行

平署で近く 野犬狩執行 野犬狩執行

四倉町議菅波氏

四倉町本町會議員菅波康太郎氏實父寅之助氏は永らく病氣

四倉名物の達磨市

十一日に開く

四倉町年中行事の一として地方に知られてゐる達磨市は

壯烈なる奇習 四倉の火打ち合

舊正月十五日から三日間舉行

石城名物の豪華版——四倉町の火打合は舊正月の十二日(十

本村醫院 上棟式

本村醫院は日に増し患者激増し遂に病舎狹隘を感ずるに至つた

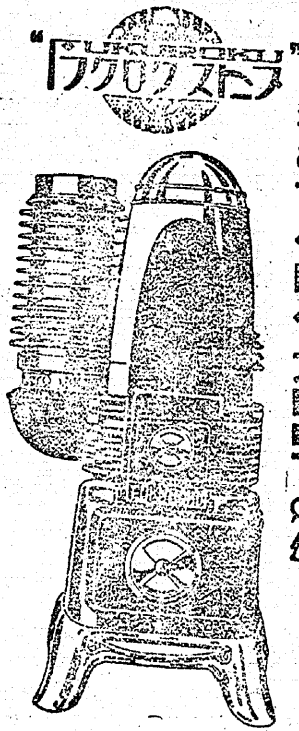
會期 自二月十一日 三日間 縱覽隨意
至二月十三日

産繭向上品評會

會場 片倉磐城製糸株式會社平工場
主催 片倉磐城特約養蠶組合聯合

嚴冬の征服者

△プロダクト△



戸毎に福祿...四海は常春
電話三七番へ カタログ御申下さい
早速持参致します

平停車場前
福祿ストロブ
福島縣一手販賣
阿部石炭店

吸入用酸素

純度 99%

度量 モノサシ
マ ス
ハカリ

体温器
寒暖計

●寫真機
●秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス

關内藥局

電話四〇番

理想的強壯營養料

血肉トリーゼ

高級滋養劑で味甘く女子供も喜んでのめる。
適 血少なく顔色悪き人、胸おどろ
應 心臓弱き人、大病又は産後の衰
症 小兒の發育不良又は天性虛弱者
特に病氣見舞には最的品

一圓
一圓五十錢
二圓

特約店 大平屋藥局
平町一丁目 電話六四二番

和洋銅鐵金物問屋

久益屋商店

諸橋久太郎
電話 九九九

夜間診療

腸胃病性

内 科
胃腸病科
花柳病科
泌尿器病科
皮膚病科
肛門病科

門 專

院醫科性胃村松
(番七〇一電 平町南町)

内 科 小兒科
花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町
電話四七〇番

徒弟數名
至急募集
委細面談

加納活版所

製館の御用は一心堂小野寺
製あん所へ御下命下さい
キントン用白あん、小豆あん
たしるご用に、如何程でも……
電話六二六番へお電話下されば直ちに
御手元まで御届け致します。

平町七丁目(磐城炭礦發電所入口)
一心堂小野寺製館所
電話六二六番

RESTAURANT.
TEA AND WINE

洋食 喫茶

コンパル

平町電六六六番

◆特種ゴム靴の發賣

本場ゴムの原料ばかりで精製した原料靴。意外に軽く、
とても丈夫で、履いて驚く長靴及短靴。

平町三丁目驛通
豊田屋ゴム靴店

自動車ノ御用ナラ
何デモ御仰セ付願
ヒマス

和昭

電話 三四三
三四四
三四三

一、充實セルタクシー部
一、高級大型團体遊覽車
一、乗合 方面、江名、中之
小名原直通
靈柩御井井

一、貨物一般運送

自由を持ち運びの出来る

丸八瓦斯ストロブ

料金瓦斯の三分の一
火力瓦斯の三倍

回御座敷、書齋、サロン、に最も好適
書齋から客間、客間より寢室、一階より二階、或は都
市から山間僻地といった様に何處にでも持運び自由で
ある事が本品の重寶なる特色の一つであります。
回体裁優美で油煙なく、電気、瓦斯の様にコードなく、部
屋の隅々まで春の様な暖さを充分行き渡せします。
回カフェー、事務室、應接室、大廣間に最も好適。
回色彩高級、黒チリメン結晶焼付。

販賣店 タイル、壁材料
野内建材商店
電話 一一番